

# 精度と信頼性に優れた製品による品質保証

イタリアの加工肉は世界中で愛されています。イタリアの加工肉に対して世界的な需要があることから、大量生産が行われ、多くの加工工程が自動化されるようになっていますが、イタリアのロンバルディア地方やブリアンツァ地方の多くの食品会社は、今でも本来の伝統製法と遺産を継承した食品作りを行っています。

豚肉メーカー、FumagalliIndustriaAlimentariS.p.A社にとっても、これが長年にわたって成功を博す重要な要因になっています。同社は家族経営の企業で、1920年代からミラノのメディアで経営していた「サルメリア」（デリカテッセン）がその起源になっています。

1930年代には、事業の拡大を始め、初の屠畜場を建設することによって店の品揃えを強化する一方で、近隣地方にも販売を拡大できるようになりました。さらにその後数十年にわたって新設備への投資と拡大を続け、世界的に有名なパルマハムの専用工場をランギラーノに建設しただけでなく、ドイツやスイスなどのイタリア国外にも初めて販売を行うようになりました。

この継続的な投資活動の結果、1990年代初頭には、特に欧州北部をはじめとする地域に新たに輸出を行うようになりました。それと時期を同じくして、これらの市場の多くの顧客から、製品品質、特にサプライチェーンの管理体制、安全性、

衛生などの領域に関する保証を求められるようになりました。

このような動きを受けて、畜産から屠畜、製造、最終製品のパッケージングにいたる生産活動のあらゆる段階を包括した独自の統合サプライチェーンシステムを確立しました。この一環で同社は、栄養および健康に対する消費者ニーズに応えながら、動物の福祉を守るために、ネルヴィアーノの自社農場で、特定遺伝子系統の典型的イタリア豚を飼育しています。

このような活動を行ったお陰で同社では、伝統的な製法に現代の製造技術を取り入れて、欧州有数の食品販売店の高い基準を満たす比類ない品質の各種製品を消費者に提供できるようになると同時に、日本、韓国、カナダをはじめとする国々への輸出から、収益の60%を上げるようになりました。

このような成功を受けて、同社では2000年から製造能力を大幅に拡大し、現在ではその能力を倍増しています。これに伴い、生産性と効率性を最大限に引き上げるために、高度な製造プロセスに匹敵する、包装作業の更なる自動化が必要になりました。コモ湖に近い同社のタヴェルネリオの最先端工場では、イシダの2台の計量機を設置していますが、これらの計量機が自動化を達成する上で重要な役割を担っています。

2006年に設置された最初の計量機は、欧州の大手小売店に納品するためのダイスカットパンチェッタの包装に使用されています。そして、最近設置された2台目のモデルは、需要量が高い時期のバックアップと、新シリーズのスナック製品のために使用されています。

イシダのコスト効果に優れたこれらRSシリーズの16ヘッド計量機は、優れた信頼性と精度により製造ラインの効率を最大限に高めるために役立っており、各ラインが毎月約2万キロ、一年間で170万パックの製品を処理することができます。

同社が最近発売したスライスサラミのスナックシリーズは、ブレッドスティック、オリーブ、チーズなどの各種と一緒に包装されていますが、特に新しい製造ラインはこの製造に注力することができます。この計量機はツインモードで作動し、8台のヘッドが各製品を処理します。さらに、計量機の下に置かれた特別開発の移動配分システムが製品をツインコンパートメントの熱成形トレイに搬送し、その後上部のシールを行います。

大容量のダイスカットパンチェッタラインでも、ツインコンパートメントのトレイに製品が供給されますが、ここでは、テフロンコーティングが施された計量機を使用して、計量過程で製品がスムーズに移動するようにしています。

いずれの計量機も、100g（50gのコンパートメントが2つ）と154g（77gが2つ）のパックサイズで優れた精度を発揮しています。

イシダの計量機は、プロセスの自動化を進める際に、製品品質の維持を確認する上で大きな役割を果たしました

—と製造部長のアンドレア・フマガッリ氏は説明します。

フマガッリ氏は、計量機の信頼性を主要利点の一つとして挙げています。

入社してからの5ヶ月間に、工場のほとんどすべての機械で何らかの問題を経験しましたが、イシダの装置は例外です

—と話しています。

計量機の他の利点として挙げられるのは、操作とクリーニングがしやすいことです。

製品を簡単に切り替えられるだけでなく、毎回シフトの最後に機械を解体して、完全に清掃してから再組立することも簡単です

—とフマガッリ氏はいいます。

精度についても、歩留まりは一月の製造量の1.2%未満に留まっています。

当社の評判は、量ではなく質にあります。イシダの計量機はこの評判を守り、さらに強化する上で不可欠なものです

—とフマガッリ氏は締めくくっています。

計量機はイシダヨーロッパのイタリア代理店、ItechItaliaが納品と設置を行いました。

